

新国立劇場 2026/27 シーズン演劇『Ruined 奪われて』出演者オーディションのお知らせ

新国立劇場では、2027年5月に演劇公演『Ruined 奪われて』を上演いたします。

本作は、米国の劇作家リン・ノッテージによる、コンゴ内戦下で性暴力を受けた女性たちを描いた作品です。善悪の二元論では捉えきれない、様々な立場の登場人物たちの姿を通し、厳しい現状と、それでも生き抜こうとする女性達の姿を鮮やかに描き出した本作はピュリッツァー賞、オビー賞をはじめ数々の賞を受賞。遠い国の出来事を「自分ごと」としてとらえるきっかけを私たちに与えました。

演出を手がけるのは、第30回読売演劇大賞最優秀演出家賞を受賞した五戸真理枝。『貴婦人の来訪』などで、その斬新な起点が高く評価された彼女が、繊細かつ緻密でありながら、大胆な発想を取り入れた演出でこの難作に挑みます。

出演者11名のうち、女性役1名、男性役2名のオーディションを実施いたします。本年3月5日より応募を開始、4月～5月にかけてオーディションを開催し、合格者には2027年5月の公演にご出演いただきます。皆様からのご応募、心よりお待ちしております！

〈演出家 五戸真理枝より〉

私は、演劇は人を幸せにするためにあるものだと信じています。目を背けたくなるような現実を見つめ、そこに生きる人の尊厳を、観客と共に探することができるのも演劇の一つの力。

『Ruined 奪われて』は、そのような演劇です。

コンゴ民主共和国は、アフリカ中央部に広がる熱帯雨林の国です。

この地の人々の暮らしが「奪われ」はじめたのは、1885年のベルギーによる植民地支配に遡ります。土地に密着した生活は引き裂かれ、1998年に勃発した紛争は、2026年現在も収束していません。地下に眠る豊かな鉱物資源が争いに火を注いでいるのです。

ここで採掘された鉱物は世界中に流通し、私の手の中にあるスマートフォンにも使われています。にもかかわらず、大規模な紛争のことは、世界のメディアで大きく取り上げられることは多くありません。

リン・ノッテージさんの戯曲『Ruined』は、このような紛争地に生きる人々の現実を、決して目を逸らさず描いた作品です。

大多数の人間が経済活動を最優先に進む世界の中で、こぼれ落ちていく物語を舞台にかけ、見つめ直すこと。これは、劇場や演劇が担うべき大切な役割の一つでもあると、私は考えています。

この作品を日本で上演するにあたり、私は、戯曲に封じ込められた現実を、日本に生きる演劇人としてどう受け止め、どのように観客の皆さんと分かち合うのか、自分自身の生き方をかけて真剣に向き合いたいと思っています。

本作は、戦争、差別、女性蔑視、暴力、性的暴行など、人間の恐ろしい側面を真正面から見つめなければ立ち上げられない物語です。俳優自身の、想像力と感受性、そして何より精神的な体力が求められます。

それでもなお、この作品に取り組みたいと思える俳優の皆さまと、対話を重ねながら、共に舞台を立ち上げたいと考えています。見つめなくてはならない現実が厳しいからこそ、より安全で誠実な創作の場を築き、一人ひとりがこの物語の中にどう立ち、存在するのかを探っていきたいと思って

います。

『Ruined 奪われて』は、絶望を描くための演劇ではありません。
現在、あるいは遠い未来に、観客の皆様は何らかの希望を手渡すための作品です。
戦争と紛争の止まない世界の中で、私たちがそれでも握りしめることのできる希望の姿を、ぜひ一緒に探してください。

〔五戸真理枝 プロフィール〕

2005年、文学座付属演劇研究所に45期生として入所10年、座員に昇格。演出助手などとして座内の多数の公演に関わる。16年、文学座アトリエの会、久保田万太郎作『舵』で初演出。『もうひとりのわたしへ』『わたしの紅皿』『アラビアンナイト』『兵卒タナカ』『桜の園』『阿修羅のごとく』『三人姉妹』『年あらそい』などを演出。演出助手としては『岸 リトラル』『管理人』『坂の上の家』『娯年』『チック』『中橋公館』『食いしん坊万歳！正岡子規青春狂詩曲』などに参加。新国立劇場では『貴婦人の来訪』『どん底』の演出のほか、『オレスティア』『城塞』に演出助手として参加。演出のほか、戯曲や童話の執筆も手掛ける。2023年、『貴婦人の来訪』（新国立劇場）、『コーヒーと恋愛』（アトリエの会）、『毛皮のヴィーナス』（世田谷パブリックシアター）での演出で、第30回読売演劇大賞最優秀演出家賞を受賞。

公演概要

『Ruined 奪われて』

作：リン・ノッテージ 翻訳：小田島則子 演出：五戸真理枝

▶公演日程：2027年5月公演予定

▶稽古日程：2027年3月下旬稽古開始予定 於：新国立劇場内リハーサル室

▶公演会場：新国立劇場 小劇場

◎ものがたり◎

コンゴ民主共和国の内戦が続く中、ママ・ナディは政府軍、反政府軍や銃夫が入り乱れる小さな町でバー兼売春宿を営んでいる。ある日、行商人のクリスチャンが、性的暴行で心身に深い傷を負った二人の女性、サリーマとソフィを連れてくる。ママ・ナディは、金儲けのために彼女たちを雇い入れる一方で、必死に安全を守ろうとする。店では、女性たちが客にサービスを提供しながらも、歌やダンス、ささやかなおしゃべりを通して、わずかな日常と尊厳を取り戻そうとしている。しかし、戦火はバーの内にも迫り、兵士たちの襲撃や暴力が繰り返され、彼女たちは再び傷を負う。

◎登場人物◎ (★印が今回のオーディションにて出演者を募集する役です)

ママ・ナディ…売春宿の女将

クリスチャン…行商人

★サリーマ…クリスチャンに連れられてママ・ナディの店にやってきた女性、フォーチュンの妻

ソフィ…クリスチャンに連れられてママ・ナディの店にやってきた女性、クリスチャンの姪

ジョゼフィン…ママ・ナディの店で働く女性

ミスター・ハラール…レバノン人の銃物商

ジェローム・ギセンブ…反政府軍のリーダー

オゼムベンガ司令官…政府軍司令官

★フォーチュン…サリーマの夫、政府軍兵士

★サイモン…フォーチュンの従兄弟、政府軍兵士

ローレント…オゼムベンガ司令官の部下

政府軍兵士

反政府軍兵士

オーディション概要

1. 募集する役

役名、役としての性別・関係性・年齢設定

・サリーマ

○女性/19歳/ママ・ナディのお店で働くことになる

○暴力を受けるなど凄惨な過去を持つ

・フォーチュン (ほか反政府軍の兵士役など)

○男性/20代/サリーマの夫/百姓だが内戦の進行により今は政府軍の兵士

○行方がわからなくなったサリーマを懸命に捜索している

・サイモン (ほか反政府軍の兵士役など)

○男性/20代/フォーチュンの従兄弟/百姓だが内戦の進行により今は政府軍の兵士

○フォーチュンと一緒にサリーマを探している

役としての性別・年齢設定に関わらず、「4. 応募資格」を満たす方はどなたでも応募可能です。

2. オーディション期間

2026年4月11日(土)～5月6日(水・休) 会場：新国立劇場内 リハーサル室

3. 応募受付期間

2026年3月5日(木)～3月22日(日)

4. 応募資格

- ・18歳以上の方
- ・舞台出演経験あり
- ・2026年4月11日(土)～12日(日)、4月16日(木)～19日(日)の一次選考期間の内、最低でも3日間は参加可能
- ・2026年4月25日(土)～27日(月)、4月29日(水・祝)の二次選考期間の内、最低でも2日間は参加可能
- ・2026年5月2日(土)、5月5日(火・祝)～6日(水・休)の三次選考期間の内、最低でも1日間は参加可能
- ・2027年3月下旬～5月末までの稽古・本番すべてに参加可能な方

上記すべてを満たすことが応募資格となります。

5. 応募方法

- ① 下記より**応募者登録**をお願いします。

女性役【サリーマ】のオーディションをご希望の方

<https://nntt.form.kintoneapp.com/public/ruined-audition-salima>

男性役【フォーチュンまたはサイモン】のオーディションをご希望の方

<https://nntt.form.kintoneapp.com/public/ruined-audition-fortune-simon>

↓

- ② 「エントリー番号(5桁)」と「エントリーシート(ダウンロードURL)」をメールにてお送り
します

↓

- ③ 「エントリーシート」にご記入・写真貼り付けの上、下記**[応募〆切]**までに**郵送**してください

[応募〆切]

2026年3月22日(日) 必着 ※郵送受付のみ ※オンライン・メール受付なし

[郵送先]

〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1

新国立劇場 制作部演劇 『Ruined 奪われて』 オーディション係 行

[注意点]

※エントリーシートには必ず「**エントリー番号(5桁)**」をご記入ください。

※同事務所から複数名のエントリーをされる場合は、それぞれに応募者登録をし、エントリー番号
を取得してください。

※印刷時は必ず、**A4サイズ1枚の片面印刷**でお願いします。

※エントリーシートに**不備、記入漏れ**があった場合は、書類選考の対象外となります。

6. 選考方法

書類選考

日 程：2026年3月27日(金)～3月29日(日)

選考結果：合否を3月30日(月)22:00までに登録いただいた応募者連絡先にメールにてお送り
します。

※書類選考通過者への一次選考スケジュールは4月7日(火)13:00までに メールにてお送り
します。

一次選考 [実技審査(グループオーディション)]

対象者：書類選考通過者

日 程：2026年4月11日(土)～12日(日)、4月16日(木)～19日(日)

※一次選考期間の内の1日、1時間程度のグループオーディションにご参加いただきます。

※オーディション日程を円滑に組むため、最低でも3日間は参加可能日をご調整ください。

内 容：自分で書いたモノログを自分で演じていただきます。(2分以内)

●モノログのテーマは書類選考結果と共にお知らせします。

●セリフの文章としての完成度は問いません。

選考結果：4月21日(火)22:00までに メールにてご連絡いたします。

二次選考 [実技審査(グループオーディション)]

対象者：一次選考通過者

日 程：2026年4月25日(土)～27日(月)、4月29日(水・祝)

※二次選考期間の内の1日、2時間程度のグループオーディションにご参加いただきます。

※オーディション日程を円滑に組むため、最低でも2日間は参加可能日をご調整ください。
内 容：演技オーディション（事前にテキストをお渡しします）
選考結果：4月30日(木)22:00までに メールにてご連絡いたします。

三次選考【実技審査(グループオーディション)】

対象者：二次選考通過者

日 程：2026年5月2日(土)、5月5日(火・祝)～6日(水・休)

※最低でも一日の参加可能日をご調整ください。

選考結果：5月7日(木)中に メールにてご連絡いたします。

7. オーディション係のメールアドレスについて

選考結果・次の選考日・使用テキスト等は下記メールアドレスからご連絡します。
メールが受信できるように設定をお願いします。

新国立劇場 制作部演劇『Ruined 奪われて』オーディション係
nntt_drama_audition@nntt.jac.go.jp

8. 注意事項 必ずお読みください。

【郵送について】

- ・郵便料金不足で届いた場合、応募書類につきましては「受取辞退」の対応をさせていただきます。ご注意ください。
- ・2025年に郵便料金が改訂されていますので料金不足がないよう発送前にご確認ください。

【実技審査参加時について】

- ・体調不良や発熱（37.5℃以上）、感染症等が疑われる場合は、ご来館をお控えください。
- ・すべてのオーディションに、演出家と新国立劇場のプロデューサーが参加します。
- ・すべての実技審査において、ハラスメント防止取り組みの一環としてビデオによる記録を行います。記録はオーディション終了後、14日間を過ぎた時点で削除します。

新国立劇場「ハラスメント防止の取り組み」は
<https://www.nntt.jac.go.jp/prevention/>

9. 問合せ先

新国立劇場 制作部演劇『Ruined 奪われて』オーディション係
TEL：03-5352-5845 [平日11：00～18：00]
E-mail：nntt_drama_audition@nntt.jac.go.jp

[よくあるご質問] ⇒ [PDF](#)